

## 演題登録手順

### 1. 一般演題の種類と発表形式

①研究発表（口演）、②実践・症例報告（ポスター）のいずれかをお選びください。

### 2. 表彰応募希望

#### A. 研究発表：優秀演題審査応募希望

「応募する」、「応募しない」から選択してください。

#### B. 実践・症例報告：グッド・プラクティス賞審査

審査の対象となることを希望されない場合は「希望しない」を選択してください。

※いずれも募集要項を学術集会ホームページで公開しております。

### 3. 登録可能な人数・施設数

- 発表当日の発表者を筆頭発表者にしてください。
- 登録可能な人数は、発表者と共同発表者を合わせて 10 名です。
- 登録可能な最大所属機関数は、10 施設です。

### 4. 発表領域に関するキーワード

下記の中から 3 つ選びチェックしてください。発表セッション構成のために参考にします。

|              |                 |                      |
|--------------|-----------------|----------------------|
| 1. 予防期の看護    | 8. 心理・社会的ケア     | 15. 移植・人工臓器・デバイス治療看護 |
| 2. クリティカルケア  | 9. 意思決定支援       | 16. 遠隔看護・へき地看護       |
| 3. 周手術期看護    | 10. 外来看護・在宅看護   | 17. 家族ケア             |
| 4. リハビリテーション | 11. 地域連携・継続看護   | 18. キャリア開発・人材育成      |
| 5. 慢性看護      | 12. 多職種協働・チーム医療 | 19. 看護倫理             |
| 6. 終末期看護     | 13. 小児循環器看護     | 20. 看護管理・業務改善        |
| 7. 症状緩和・緩和ケア | 14. 老年循環器看護     | 21. その他              |

### 5. 文字数制限

- 演題名：全角 80 文字、抄録本文：全角 800 文字を超えますと登録が出来ませんので、ご注意ください。※文中の半角英数字は 2 文字で、全角 1 文字として計算します。

### 6. 抄録本文の作成 **ご確認ください！**

- 演題名、抄録内容の論旨が一貫するように明確にお書きください。  
抄録作成のポイントを学術集会ホームページに公開しています。また、実践・症例報告のための動画「症例・事例報告：学術集会発表までの道のり～テーマの選定から抄録作成まで～」、「実践・症例報告の抄録の書き方のコツ」も学術集会ホームページからご確認ください。
- 抄録本文は、最初にご自身のパソコン（Text 形式）で作成し、コピー機能を使って本文抄録用の枠内にペーストすることをお勧めします。Word 等アプリ・ソフトによる文字カウントとシステム上のカウントが異なることがありますので、調整してください。
- 本文中に図表を挿入したり、書き込むことはできません。
- 記号、特殊文字等は基本的に使用できません。もし特殊文字を使用したい場合は、下記の例を参考に、変換が必要な文字を注記した Word ファイルまたは PDF ファイルをアップロードしてください。プログラム抄録集作成時に変換いたします。

注記の例：

- 下付き文字を使用したい場合、「SpO<sub>2</sub>」の「2」を下付きに。
- ローマ数字を使用したい場合、「ステージ 4」の「4」をローマ数字に。
- 商標記号を使用したい場合、「アカサタナ R」の「R」を丸付きに。

## 7. パスワードと演題登録番号

---

登録の際に、登録者本人が任意のパスワード（半角英数文字 6～8 文字）を決めて入力してください。演題登録が終了すると同時に、演題登録番号が発行されます。演題登録番号が発行されるまでは演題登録は終了していませんので、ご注意ください。

- パスワードと演題登録番号は抄録内容の修正・削除、お問い合わせ時に必要となります。
- パスワードと演題登録番号はメモに書き留めるか、その画面をプリントアウトして保存することをお勧めします。
- パスワードと演題登録番号の記録、及び機密保持は、登録者本人に依存します。なお、パスワードに関するお問い合わせには、セキュリティ確保の関係から、お答えできませんのでご了承ください。  
パスワードを忘れた方は、ログイン画面の「パスワードをお忘れですか？」のリンクからパスワードを再発行してください。

## 8. 演題登録の完了

---

演題登録はホームページ上で完了するため、学術集会事務局へ郵送する書類はありません。登録画面のメールアドレスに記入したアドレス宛に、自動的に受領通知が返信されますので、受領通知が届きましたら、必ず登録内容を再度ご確認ください。受領通知が届かない場合は、メールアドレスに誤りがあるか、登録が完了していない可能性がありますので、下記の運営事務局まで、お問い合わせください。

## 9. 抄録内容の修正・削除

---

抄録内容の修正は、「確認・修正」画面よりパスワードと演題登録番号を用いれば、演題受付期間中は何度でも可能です（筆頭発表者の変更はできません）。なお、登録データの修正、削除を行う毎に、自動的に通知メールが送信されます。

## 10. 注意事項

---

締め切り間際には、登録・修正が殺到し、登録画面にアクセスしにくくなる可能性がありますので、早めの登録・修正をお勧めいたします。また、抄録内容の変更を必要とされない方も、念のためホームページへアクセスして「確認・修正」画面で抄録内容を呼び出し、抄録が登録されていることを確認してください。

抄録の登録に関するお問い合わせは、運営事務局へメールにてお願いいたします。直ちに回答できない場合もございます。ご了承ください。

### 11. 個人情報の取扱いについて

---

第 22 回学術集会の参加登録の際にお預かりした内容は、本学術集会運営準備に関する目的で使用します。加えて一般社団法人日本循環器看護学会の業務遂行のために必要な範囲内において学会本部に提供することがありますが、これらの目的以外では使用いたしません。

- ご登録いただいた個人情報は、第 22 回学術集会会期終了まで、学術集会長が情報管理責任者となり、日本循環器看護学会の個人情報管理方針及び管理方法に即して、厳重に管理いたします。
- 採択された演題に関する情報は、第 22 回学術集会プログラム集、抄録集に掲載します。なお、本学術集会会期終了後、その著作権は一般社団法人日本循環器看護学会に移譲され、当学会ホームページ（会員専用ページ）に公開されます。